

磯部鐵次郎君 紹介人 眞野文二君

菰田安節君 同 全 君

石橋卯四郎君 紹介人 眞野文二君
堀江恒三郎君 同 深堀芳樹君

一左記ノ諸君ノ退會ヲ認可スルコト

准員 江刺重樹君

一左記ノ本會ヘ寄附アリタル物件ヲ受領スルコト

ポートランドセメント製造及試験法 一冊 遠村容吉君

一本月通常會ニ於テ本會規則改正ノ件ヲ議スルタメ正員會ヲ開クコト

○同年二月九日午後五時本會事務所ニ於テ特別編輯會ヲ開キ會誌第四百四十七卷附録閣龍博覽會記事第五ノ原稿撰定上ノ打合セアリタリ出席員左ノ如シ

幹事 片山東熊君 主計 深堀芳樹君 編輯委員 石井敬吉君

編輯委員 高井助太郎君 編輯委員 玉木辨太郎君 全 恩田宮五郎君

全 福地文一郎君

論說及報告

○淡河川疏水工事

藤澤輝昌

淡河川疏水工事ハ兵庫縣播磨國加古郡母里村外四ヶ村(舊ヶ村廿)ノ計畫ニ關ル所ニシテ明治十一年工事着手十九年ニ略ボ線路ノ聯絡ヲ告ゲシガ漸ク明治廿三年ニ迨リ始テ通水スルノ

好結果ヲ得タリ此レカ爲メ新田開墾ヲ得ルモノ反別三百餘町歩亦今年中ニハ六百町歩新開ノ目的ト云ヒ今後二三町歩新開ノ餘地アルト云ヒ實ニ國益ノ大ナル贊賞スベキモノナリ然ルニ明治二十五年暴雨一朝先形ニ歸シ全線ノ破壞崩潰頗ル夥多ナルヲ以テ復舊工事ノ到底民力負擔ニ堪ザルニ據リ國庫ノ補助ヲ仰キ村費ヲ加ヘ金拾七万八千餘圓ヲ以テ復舊工事ヲ起工スルノ運ヒニ至リ客年三月以來漸次起工ト爲リ着々歩ヲ進メ本年政始ニ於テ全線平均五分ノ進工ト云ヘリ然レモ全線ノ工種進捗等ノ詳細ハ余輩ノ知ル處ニアラズ單ニ自己關係スル處ノ第四工區客年八月着手以來本年一月十日ニ至ル進行其他聞知スル處ヲ豫報セント欲スルモ多忙ニシテ其精細ヲ記述スルノ惶ヲ得ズ故ニ今其概況及豫算大体ヲ抜抄シ略圖ヲ附シテ以テ參考ニ供ス

一淡河川ノ水源ハ攝津國有馬郡六甲山ニシテ播磨國美囊郡ヲ貫流シ加東郡ノ境界正法寺村ニ於テ灘ノ川ヘ合シ下流ニ至リ加古川ト稱シ海ニ注ク疏水工事ノ延長ハ四里餘ニシテ美囊郡三木町ニ臨時水害土木派出所ヲ置カレ全線五工區ニ分チ監督分擔ス淡河村大字木津村疏水口ヨリ戸田村字奥谷ニ至ルヲ第一區トシ志染村大字窟村字ケシ山ニ至ルヲ第二區トシ全村字曠野ニ至ルヲ第三區トス加古郡神出村字宮ノ谷ニ至ルヲ第四區トス遡リ字曠野隧道西口ニ於テ本支兩線ニ分派シ本線ハ字宮ノ谷貯水池ヘ注キ轉タ毎年九月二十日ヨリ五月二十日ノ間此所ニ貯水シ漸次需用ニ充ツルノ計畫且ツ遙カ下流ナル紫合村ニ於テ長三間半横壑間半ノ煉化配水閘ヲ設ケ茲ニ於テ印南新村田子草新村加古新村國岡新村ノ各村ヘ分水ス支線ハ小林新田別所村ヲ通シ草谷村ヘ流ルヲ全村ニ至ル第五區トス工事ノ種類數多アルモ最

大ナルハ隧道ニシテ其主ナルモノヲ列舉スレハ第一區ニ長百八拾貳間ノ隧道煉瓦工全百九拾間煉化工第三區字ケシ山ニ四百貳拾六間鐵管工内徑四拾四吋全字中尾谷ニ新設百貳拾六間鐵管工徑四拾四吋第四區字曠野ニ新設隧道長五百七拾間煉化工第五區字宮ノ谷隧道長百貳拾間鐵管工内徑貳拾四吋ナリ其他百間以下ノヶ所煉瓦工ト鐵管工等ヲ合シ拾八ヶ所アリ

第四工區 字曠野
一金三万貳千圓

隧道費

内

金貳千三百七拾壹圓七拾四錢五厘 隧道掘鑿費 金九百壹圓三拾錢貳厘 鑿井費

金四百八拾三圓 假 粹 費 金五百七拾八圓拾錢 支 粹 費

金八千四百六拾四圓廿六錢 甲號煉化工費 金貳百三拾壹圓五拾錢 入 口 石 壁 費

金壹万七千七百拾壹圓貳拾七錢 乙號全上 金千三百三圓八拾貳錢三厘 出 口 石 壁 費
付 分 水 閘 費

右受負金三万貳千圓

金貳千五百貳拾七圓五拾壹錢五厘 支線乙號工事設計金

内

金千五百四拾壹圓六拾三錢 掘割築堤費 金拾貳圓九十錢 瀧石張費

金百四拾七圓五拾錢 支線隧道粹入費 金四拾壹圓三拾三錢貳厘 土 管 費

金三拾圓四拾錢 浚 溝 費 金七百四拾壹圓四拾錢 石 垣 費

金拾貳圓三拾五錢貳厘

橋 梁 費

右受負金千五拾圓

從明治廿六年九月起工進工調
至全廿七年一月十日

堀鑿

- 一 延長貳百拾三間 西口以東 一全 拾四間五分
- 一全 三拾四間 第二豎井以西 一全 百六拾三間五分 東口以西

計 四百貳拾五間

煉化工

- 一 基礎コンクリート百三拾九間 西口以東 一全 九拾三間 中心標四百拾間以西
- 一 底部 六拾間 全 一穹 窿 五拾八間 西口以東
- 一 全 三拾八間 中心標四百拾間以西 七拾九間 中心標四百拾間以西
- 一 側壁 五拾八間 西口以東

淡河川疏水路復舊隧道第四工區設計書

右入用

名稱	品種	長	數量	單價	小計	摘要
二十番	煉甲 煉乙 煉丙 支 粹					
	煉甲 煉乙 煉丙 支 粹	一四〇〇、間 一四〇〇、間 一五〇〇、全		六〇、圓五九 四一、一八九 三、八三四	八、四六四、四 一七、七一、二七〇 五七八、一〇〇	

淡河川疏水路復舊第四工區隧道一位代價表
右入用

名稱	品種	長	數量	單價	小計	摘要	
甲號隧道 間口代價	煉化工		〇、五六坪	六七、一〇六	三七、五七九	セメント壹砂壹ノ調合	
	甲種 コンクリート		〇、一五	五一、五〇〇	七、七二五		
	乙種 コンクリート		〇、〇六	一一、一七〇	一、三三〇		
	花崗石		六、〇〇個	一、三三〇	七、九八〇		
	石材掘付 モルタル		〇、二才	〇、六七六	〇、一三五		
	被覆 モルタル		六、六才	〇、三八八	二、五六〇		
石工	煉化工		三、〇人	〇、三三〇	一、〇〇〇		
計金	掘取		六八三、五坪	三、四七五	二、三七一、七四五		煉化工隧道ノ容積
	假井		八〇、〇全	五、四七五	四八三、〇〇〇		乙種
	堅石壁		三、九所	三〇〇、四三四	九〇一、三〇二		
	入口石壁		一、全	二二一、五〇〇	二二一、五〇〇		
	付出口石壁		一、全	一、三三〇、八三三	一、三三〇、八三三		
					三、〇〇〇、〇〇〇		

價		名	計		計		名						
全	煉	稱	金	口	乙	金	稱						
極	化	品		代	號		品						
柱	工	種		價	隧		種						
	支	長			道		長						
	臺	高			工		數						
		巾					量						
		數					單						
		量					價						
		單					小						
		價					計						
		小					摘						
		計					要						
		摘											
		要											
全	煉	品	計	口	乙	計	名						
極	化	種	金	代	號	金	稱						
柱	工	長		價	隧		品						
	支	高			道		種						
	臺	巾			工		長						
		數					數						
		量					量						
		單					單						
		價					價						
		小					小						
		計					計						
		摘					摘						
		要					要						
一、七、五	二、二、二	二、二、五	九、〇	三、〇、八	六、六	〇、二、才	六、〇、個	〇、〇、六	〇、〇、三	〇、三、三	六、四、六、〇、圓	一、八、〇〇	
二〇〇、二	〇〇、五、四	〇〇、四、五	〇、一、〇〇	〇、三、三〇	〇、三、八、八	〇、六、七、六	一、〇〇、〇	二、七、一、〇	五、一、五、〇〇	六、四、六、〇、圓	二、一、三、一、九	六、〇、四、五、九	
〇、四、〇	〇、〇、〇	〇、〇、〇	〇、〇、〇	〇、〇、〇	〇、〇、〇	〇、〇、〇	〇、〇、〇	〇、〇、〇	〇、〇、〇	〇、〇、〇	〇、〇、〇	〇、〇、〇	
〇、三、三、〇、五	〇、〇、九、五	〇、〇、九、五	〇、三、三、〇	〇、三、三、〇	〇、三、三、〇	〇、三、三、〇	〇、三、三、〇	〇、三、三、〇	〇、三、三、〇	〇、三、三、〇	〇、三、三、〇	〇、三、三、〇	
〇、四、一、〇	〇、三、八、〇	〇、三、八、〇	四、一、八、九	一、八、〇〇	一、〇、〇〇	〇、二、三、三	六、〇〇〇	一、三、三、〇	六、六、九、五	二、一、三、一、九	六、〇、四、五、九	一、八、〇〇	

セメント壹砂壹ノ調合

(月三年七廿治明) 卷七十四百第誌會學工

論說及報告

代價		假		甲乙		計	金											
大	西	全	全	松	梁柱		人	大	全	全	西	槻	全	全	全	全	全	全
工	洋	矢	板	樞	樑	夫	工			釘	板	板	梁	木	板	板	板	梁
	〇、五	六、〇	三、九	八、七	尺			〇、三	〇、四	〇、五	〇、九	〇、四	四、八	六、〇	二、二	一、一	六、〇	
		〇〇、六	二、五	〇、四	〇、六	六尺					〇〇、三	〇〇、五	〇、四	〇〇、一	〇〇、四	〇〇、五	〇〇、四	〇〇、六
	一、五	三、〇	四、八	五、〇	七、〇	本		二、〇	一、〇	三、〇	七、二	二、四	二、〇	六、〇	四、〇	七、〇	一、五	六、〇
	〇、五	〇、〇	〇、五	〇、五	〇、五	尺		〇、二	〇、三	〇、一	〇、三	〇、五	〇、二	〇、五	〇、六	〇、八	〇、二	〇、九
	〇、五	〇、一	二、〇	〇、二	〇、七	尺		三、八	〇、四	〇、三	〇、二	〇、一	〇、三	〇、三	〇、二	〇、五	〇、六	〇、五
	五、三	〇、一	二、〇	〇、二	〇、七	尺		〇、四	〇、三	〇、二	〇、一	〇、三	〇、一	〇、三	〇、二	〇、五	〇、六	〇、五

(月三年七廿治明) 卷七十四百第誌會學工

淡河川疏水工事

名	計	乙號煉化	隧道前面	石壁一ヶ	所代價	甲種煉化	計	甲種煉化	工費坪代	價
人	人	切	石材 据付	モルタル	乙種	甲種	人	煉化石	セメント	職洗
種	夫	石	付	種	種	種	夫	石	ト	工砂
長										
高										
巾										
數	二〇	二二	一八、六	二二	二二	一五、五	二九、九七五	七、一	四、六	一五、〇
量										
單	〇、二〇〇	一、七五〇	〇、九〇〇	二、七〇〇	五、一五〇	二、九〇〇	〇、二〇〇	〇、三〇〇	三、五〇〇	〇、七〇〇
價										
小	〇、四〇〇	五、四七五	二、一八八	七、三三〇	一七、〇五〇	八、五五〇	二、三三〇	一、一〇〇	一、二五〇	七、七〇〇
計										
摘										
要										

セメント壹砂壹ノ調合

隊通用但モルタルノ調合ハ(セメント)壹砂貳半

乙種 煉化 工壹坪代 價			甲種 煉化 工壹坪代 價			乙種 煉化 工壹坪代 價			計 金
セ メ ン ト	ク リ ー ト	洗 砂	セ メ ン ト	ク リ ー ト	洗 砂	セ メ ン ト	ク リ ー ト	洗 砂	人 夫
一、五〇〇	〇	一、〇〇〇	一、五〇〇	〇	一、〇〇〇	一、五〇〇	〇	一、〇〇〇	二五、〇〇〇
三、五〇〇	〇	一、〇〇〇	三、五〇〇	〇	一、〇〇〇	三、五〇〇	〇	一、〇〇〇	〇、二〇〇
五、二五〇	〇	七、九二〇	五、二五〇	〇	九、〇〇〇	五、二五〇	〇	九、〇〇〇	六七、一〇六
五、二五〇	〇	七、九二〇	五、二五〇	〇	九、〇〇〇	五、二五〇	〇	九、〇〇〇	五、〇〇〇
セメント壹石 石灰三砂 十六礫三十六ノ 調査			セメント壹砂 三礫六ノ 調査						

計金		乙種石垣 壹坪代價		計金		甲種石垣 壹坪代價		名稱
人石	夫工	人石	夫工	人石	夫工	人石	夫工	品種
張石壹坪 裏詰割栗石	築石	裏詰礫	築石	裏詰石	築石	裏詰石	築石	種
	一尺		一尺		一尺		一尺	長
			壹面 〇〇一尺 四寸〇		壹面 〇〇一尺 四寸二			高巾
一〇	一〇	一五	一五	二〇	二〇	二五	二五	數量
〇、二〇〇	〇、三〇〇	〇、一〇〇	〇、三〇〇	〇、二〇〇	〇、三〇〇	九、〇〇〇	〇、三〇〇	單價
〇、二〇〇	〇、三〇〇	〇、三〇〇	〇、五二五	二、九〇〇	〇、四〇〇	六、三〇〇	五、五〇〇	小計
石工手傳及床堀	厚一尺貳寸	石工手傳及床堀共	但檢地石	石工手傳及床堀共	但檢地石			摘要
	面八寸以上山石或ハ川石ノ割石							

名稱	品種	長	高巾	數量	單價	小計	摘要
豎井壹ヶ所代價						三〇〇、三三〇	
被覆モル	セメント			〇、九	〇、七四〇	〇、二九六	セメント壹砂貳半ノ調合
タール	砂			〇、九	〇、〇八〇	〇、〇七二	
戈代價	人			一、八	〇、〇二〇	〇、三八四	
計金	夫						

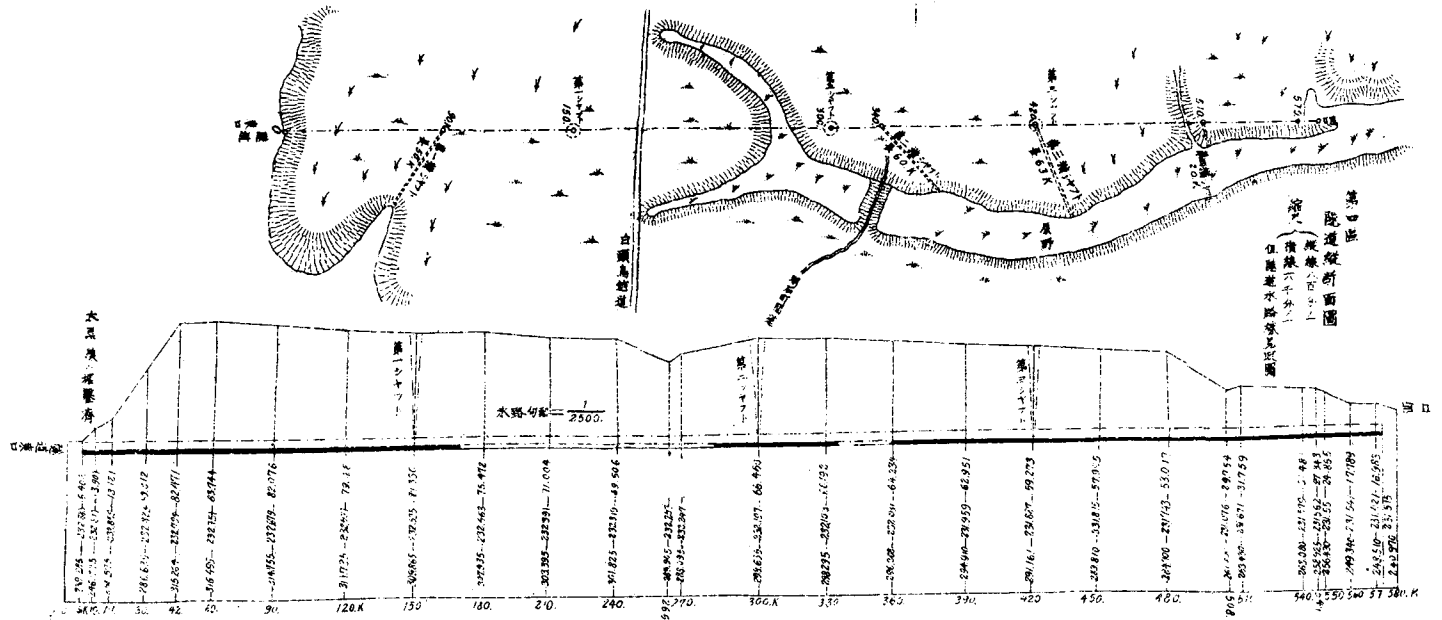
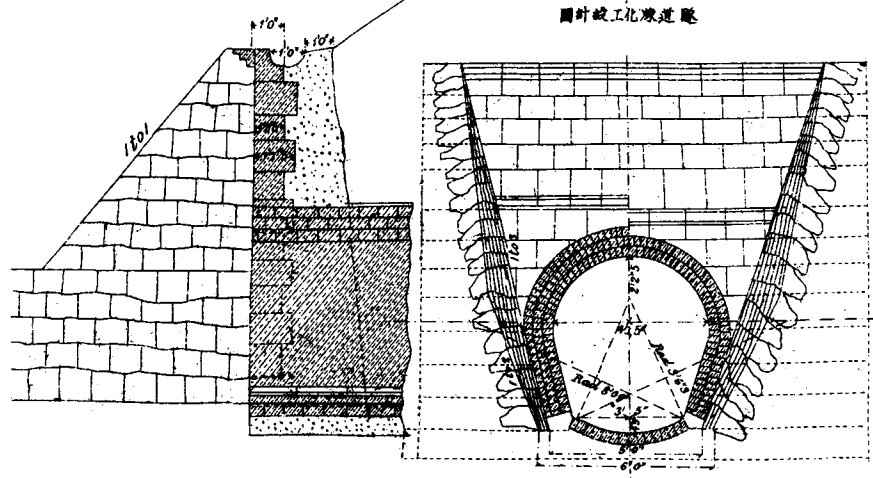
淡河川疏水路急破復舊第四工區工事仕様書

一 請負人ハ加古郡母里村外四ヶ村ノ印南新村外貳拾ヶ村普通水利組合管理淡河川疏水路急破復舊工事隧道二十番築造ニ要スル諸材料諸職工諸人夫諸機械諸器具等ヲ供シ本仕様書ニ據リ請負規則承認ノ上別紙圖面ノ通り竣功スルモノトス

一本工事ニ關スル圖面ハ左ノ如シ

- 第一 淡河川疏水線路平面圖
- 第二 全 縦斷面圖 附屬圖ヲ見ルベシ
- 第三 隧道煉化工設計圖
- 第九 淡河川疏水路第四工區隧道平面圖 橫斷圖

河川疏工事第四圖
 隧成工化改圖



第十 宮ノ谷分水開設計圖

- 一 隧道ハ測量標ニテ示定シタル方線及高度ニ依リ掘鑿スベシ
- 一 測量標ハ大切ニ保存シ隧道方向及高低等ニ誤認ナキ様注意スベシ若シ誤認ヲ生スルニ於テハ改築ヲ要ス
- 一 掘鑿ハ晝夜施工スルヲ得ルト雖モ總テセメントヲ使用スル工事ハ特ニ命令スルモノ、外夜間施工スルヲ許サズ
- 一 掘鑿坪ハ設計書ニ示シタル立積ヨリ掘過スルモ特ニ書面ヲ以テ命令シタルモノ、外其工費ハ支給セズ
- 一 掘鑿線ニ當ル現在ノ假粹ハ悉皆取除クヲ要スト雖モ其取除費用ハ別ニ支給セズ
- 一 煉化工隧道ハ第三圖ニ示シタル如ク内法高五尺五寸中幅四尺五寸下巾三尺五寸ノ馬蹄形トス
- 一 煉化工ノ隧道ヲ分ツテ甲號隧道乙號隧道ノ二種ニ區分ス
 - 但底部ニ要スル煉化石ハ長手半枚積ノ厚サトス
- 一 甲號隧道ハ側壁及穹窿ヲ煉化石長手壹枚半積トス
- 一 乙號隧道側壁及穹窿ヲ煉化石長手壹枚積トス
- 一 底部ト側壁ヲ接續スル隅角ハ花崗石ヲ用ユル事トス
- 一 隧道ニ使用シタル材料ノ員數ハ毎日終業ノ節監督技師ノ検査ヲ經テ其當日ノ工事出來形ト共ニ書面ヲ以テ翌日中ニ派出所ニ届出ツベシ

一 工事施工ノ順序ハ實地ニ就キ其都度命令スルハ勿論ナリト雖モ甲號煉化工ニ係ル部分ヲ一着トシ速成スルヲ要ス

一 工事ノ煉化工ノ増減ヲ命スル場合ニ於テ生スル掘鑿土坪ノ増減ハ其受負單價ニ依リ工費ヲ増減スルモノトス

一 掘鑿シタル土砂ハ三丁以外ノ個所ニ於テ監督技師ノ指圖シタル個所ニ運搬積捨ヲ要ス

一 煉化工竣成ノ外部ニ生スル空隙ハ總テ監督技師ノ検査ヲ經テ曩ニ掘出シタル物料ヲ以テ丁寧ニ填塞スルヲ要ス

但其工費ハ設計書ニ記載シタル數量ノ外多量ヲ要スルモ一切支給セザルモノトス

一 掘鑿中要スル土砂留假杵ハ請負人ノ見込ニ依リ使用セシム故ニ受負單價ヲ定ムルニハ實地ニ照合シ假杵ノ必用不必用ヲ判斷シテ見積ヲナスヲ要ス尤モ監督技師ハ實地着手ノ上必用ト認ムルニ於テハ假令請負人ニ於テ不必用ト認メ置クモ直チニ假杵ノ取設ケヲ命スルヲアルベシ其場合ニ於ケル増築ノ費用ハ總テ請負人自己ノ負擔タル責任ヲ有スルモノトス

一 假杵ハ煉化積立ノ後チ都テ取除クモノトス然レモ監督技師ニ於テ假杵取除ヲ以テ危險ナリト認ムルニ於テハ其儘存置セシムベシ

但本行ノ場合ニ於テ存置シタル假杵ノ費用ハ別ニ支拂ヲナサズ

一 掘鑿中指定シタル面積外ニ掘過ヲナシ若クハ職工ノ不注意ヨリ接近シタル個所ヲ破碎セシメタル場合ニ於テ固結ノ狀ヲ失シタル部分ハ一々取除キヲ命シ更ニ監督技師ノ見込ニ

據リ煉化工若クハコンクリート工或ハ他ノ物料ヲ以テ増築ヲ命スルコアルベシ

但此場合ニ於テ生スル増築ノ費用ハ總テ請負人ノ負擔トス

一煉化石工若シクハ石材工ハ總テセメントモルタルヲ以テ積立ルモノトス而シテ受負人ハ監督技師ノ指揮ニ據リ工場内ニ充分ナル水抜キヲ設ケ煉化石若クハ石材積立中ハ勿論モルタルノ硬固スルニ至ル迄湧水ヲ排除スベキモノトス

セメント調合ニ使用スル水ハ泥ヲ含マサル清水ニシテ監督技師ノ是認シタルモノヲ用ユベシ

一請負人ハ圖面ニ示シタル形狀ニ適合スル支柱又ハ形板ヲ堅牢ニ作り監督技師ノ認可ヲ經テ使用スベシ尤モ支柱及形板ヲ再ヒ使用スル場合ハ勿論平常ニ在ルヲモ使用スル毎ニ點檢シ附着シタル汚躰アルキハ一々之ヲ擦リ取り清洗ノ上使用スルヲ要ス但シ支柱ハモルタルノ硬固シタル後チ裏詰メ工ヲ施ス前ニ於テ監督技師ノ認定ヲ經テ少シク降下シ耐力ヲ試験セシムルヲ要ス

但全体ノ取拂ハ其部分ニ属スル工事ヲ結了シタル後チ一周間以上ヲ經過スルニアラザレバ取除クヲ得ザルモノトス

一セメントハ總テポルトランド質ニシテ本邦淺野セメント工場製若クハ日本セメント會社若クハ大坂セメント會社若クハ小野田セメント會社若クハ愛知セメント會社製ニ限ルセメントハ新鮮ニシテ其分子極メテ細微且ツ其耐延力(中畧ス)試験不合格ト認メタルモノハ直ニ工場外へ撤去スルヲ要ス

一モルタールハ前項ノセメントニ清洗シテ篩ニ透シタル砂ヲ交セ左ノ方法ニ據リ出來スルモノトス

一煉化石積立及ヒ背部被覆ニ使用スルモノハ砂貳半セメント壹ノ調合ヲ以テ交セ合セタル後監督技師ノ検査ヲ受ケ水ヲ注加中略調製シ決シテ餘剩アルベカラズ些少ニテモ硬固シタル形状アリト認メラレタルモノハ使用スルヲ許サズ

一石材据付ニ使用スルハセメント壹砂壹ノ調合タルベシ

一目塗ニハ純セメントヲ使用スルモノトス

一コンクリートハ左ノ二種トス

甲種 基礎ニ使用スルモノ、調合ハセメント壹砂三礫六

乙種 裏誥ニ使用スルモノ、調合ハセメント壹生石灰三質十六礫三十六

一礫ハ壹個ノ經壹寸貳分以下五分以上其質堅硬ニシテ汚穢ヲ洗除シタルモノ(中畧交合セ監督技師ノ検査ヲ經水ヲ注加シ練合セルモノトス

一煉合セタルモノハ直ニ敷入レ壹貫五百目以上ノ重サヲ有スル木棍ヲ以テ突堅メ表面ニ水分ノ湧出スルニ至ラシムルヲ要ス

一毎時コンクリート敷入ヲ中止スル場合ニハ終點ヲ凸凹ニナシ都テ起ヲ以テ掩ヒ其上部ニ水ヲ注キ始終濕氣アラシムルヲ要ス

一コンクリート敷入後四十八時ヲ經ルニアラサレハ煉化石積立若シクハ石材据付ニ着手スルヲ得サルモノトス

一裏誥コンクリートハ敷入後充分注意シテ搗堅メ硬固スルニ至ル迄水抜キヲ完全ニ出來シ
湧水等アラザル様致スベシ

本項ニ於テ使用スル生石灰ハ新鮮ニシテ細微ニ碾磨シタルモノニ限ル

一煉瓦石ハ總テ燒過堅硬ニシテ罅又タハ瑕ナク其形狀正シク内外腴理一様ニシテ大小アル
ベカラズ又其分子中石片或ハ何種タリモ塊片ナキヲ要ス

一煉化石ヲ分ツテ左ノ二種類トス

一煉化石ヲ充分ニ乾カシ重量ヲ驗シ之レヲ水中ニ一時間浸シ後其外部ニ附着シ居ル水分ヲ
少シク濕リタル雜巾ニテ拭ヒ重量ヲ驗シ此重量ヨリ前驗ノ重量ヲ減シタルモノハ煉化石
ノ吸水量トス

一吸水量煉化石ノ目方ノ八分ノ一ヨリ多カラザルモノヲ壹等トシ總テ外面ニ使用スルモノトス

一吸水量煉化石ノ目方ノ六分ノ一以内ノモノヲ以テ二等トシ内部ニ使用スルモノトス

一請負人ハ着手前煉化石ノ見本ヲ差出シ豫メ監督技師ノ認可ヲ得ベシ

一煉化工ハ惣テ前項ニ示シタル煉化石トモルタルヲ以テ積立ツルモノトス

一煉化積立ハ手ヲ以テ煉化石ヲモルタル中ニ壓着シ三面トモ一態ニモルタルヲ以テ充
實セシムルヲ要ス決シテ纏ニテ打ツ等ノ事ハ爲ス可ラズ半片ニ過ヤサル煉化石ハ決テ使
用スベカラズ

一煉化石ノ接合ハ尺寸貳分以下ニシテ積立ニハ半徑線及延長線ノ方向ニ據ルベキモノトス
一煉化石積立ノ後都テ外部ニ附着スル汚穢ヲ取除キ外部ニ顯ハル、各接合ハ純セメントヲ

以テ目塗スルヲ要ス

一 毎時煉化工ヲ中止スル場合ニハ監督技師ノ檢査ヲ受ケ終點ヲ凸凹ニ積ミ板或ハ葎ヲ以テ上部及側面ヲ掩フベシ又煉化工ヲ始ムル場合ニハ附着スルモルタル其他ノ物ヲ洗除シ充分ニ水ヲ浸潤セシメ着手スルモノトス

一 煉化工ノ上ヲ通行スルニハ必ス越テ敷キ其上ニ歩行板ヲ並ヘ通路トナスヲ要ス

一 隅角ニ要スル花崗石材ハ其理極メテ緻密平等均一ニシテ罅瑕其他ノ欠點アラザルモノタルベシ諸負人ハ着手前見本ヲ差出シ豫メ監督技師ノ認可ヲ得ベシ

一 石材ハ總テ見付面小叩仕上煉化石合羽切合セ監督技師ノ檢査ヲ經テ洗淨シ充分ニモルタル敷入据付ルモノトス石材ノ才數ハ仕上寸面ニ據リ計算スルモノトス

一 面側壁ハ底部煉化石及石材据付ノ後十二時間ヲ經過シテ着手スベシ

一 穹窿ハ兩側壁工ヲ結了シタル後十二時間ヲ過經シテ着手スベシ

一 隧道口石壁ハ床掘ノ上前ニ示シタル仕様ニ據リ基礎甲種コンクリート工ヲ施シ石材見付面小叩キ合羽切合セ六寸以上接合貳分以下ハモルタル(調合煉化工ニ使用スルモノニ全シ)ヲ充分ニ敷入シ積立ツルモノトス

但シ石材ハ志染村地内西谷若クハ大谷石ト全強力以上ヲ有スルモノニ限ル

石壁ノ内部ニ要スル裏誥乙種コンクリート敷入レハ充分ニ水替ヲ爲シ一回厚貳尺ニ敷

レ入壹貫五目以上ノ木槌ヲ以テ突堅メ入念出來スルモノトス

一 石壁上部ハ雨水吐溝壹尺ヲ距リ山腹崩潰ノ个所填土ノ上全面ヲ補綴スルモノトス

一 石壁ノ外部水路兩側ニ要スル捨地石垣ハ西谷若クハ大谷石ト全質ノ石材ヲ使用シ合羽ノ切合三寸以上立能摺合セ面立能コツキ仕上胴飼友飼丁寧ニ詰込ミ積立裏詰礫一箇ノ徑二寸以上四分以上平均厚ハ高サノ三分ノ一以上詰込ミ入念出來スベシ

但床堀深ハ現場ニ於テ示ス

一 隧道口水叩キ石張ハ面八寸以上扣壹尺貳寸ノ割石(山石或ハ川石適宜ナルモ監督技師ノ認可ヲ經タルモノ)ヲ以テ裏込石厚壹尺貳寸ニ間隙ナク詰込ミ一面ニ詰込ミ一面ニ張詰ムルヲ要ス

一 成功檢査前請負人ハ隧道内ハ勿論都テ工場内ハ監督技師ノ差圖通り丁寧ニ掃除スベシ

一 監督技師ノ材料檢査若クハ隧道方線高度等調査ノ場合ニハ請負人ハ差圖通り充分ノ便利ヲ與ヘ差支ナカラシムルヲ要ス

一 本隧道ハ工事ノ進歩ヲ計ル爲メ三ヶ所以上ノ豎井ヲ要ス

一 番小屋戸締付壹ヶ所建坪四坪土間板屋根板壁卓壹脚椅子貳脚備付受負人ニ於テ差圖ノ个所ニ建築シ監督官吏ノ詰所ニ當ツルベシ

但本項ニ對スル費用ハ別ニ支給セス

一 設計書ニ示シタル諸員數ハ豫算ニシテ實地着手ノ上増減スベシ

一 仕様外ト雖モ聊ノ個所ハ監督技師ノ差圖通り取合セ致スベシ

一 本工事ハ落成期限ヲ明治廿七年三月限トス

一本仕様書承認ノ上入札セントスルモノハ其証トシテ左ニ住所氏名ヲ記シ捺印スベシ